

☆2学期のスタートにあたって☆

2学期のスタートにあたり、1日の提出物回収やオンライン接続確認等、生徒の皆さんや保護者のみな様にはご協力いただきありがとうございました。しばらく我慢の時間が続きますが、みんなの安心・安全のためです。オンライン授業でも、私たちは生徒のみなさんにより良い授業を提供し、生徒のみなさんがより良い学びを得られるよう日々オンライン授業の教材研究を行っています。生徒のみなさんには不都合があるかもしれませんが、頑張ってください。

2学期は1年間の中で最も期間が長く、様々な行事が予定されています。より一層1年生の生徒たちの成長が期待できる時期でもあります。クラスや学年の心のつながりを感じられるようにしていきたいと思えます。

始業式でのオンライン学年集会では、次のようなお話をしました。

☆時間の使い方を工夫すること☆

小学校までとは違って、50分6時間の授業を行い、部活動をやって帰宅する。その後、塾や習い事に出かけると、家には寝るためだけに帰るという人も少なくありません。そんな中で宿題をこなしたり、自主学習に取り組んだりするには、自分で時間を生み出す必要があります。一日24時間は平等に与えられますが、時間の使い方は自分次第です。限られた時間は上手に使いましょう。そのために必要なことは見通しをもつことです。次の授業は?明日の予定は?テストはいつ?2学期には何がある?来年、自分はどうしている?…先の見通しをもって、限られた時間を有効に使って、やるべきことをこなしていく。中学生には、そんな力が求められます。

夏休み中には、自分で使い方を決めることができる時間がたくさんありました。自分の時間の使い方を振り返ってみてください。休校中でも、自分で使い方を決めることができる時間があるはずです。ぜひそんな時間を有効に使って、学校が再開したときには一回り成長した姿を見せてください。

☆言葉を選ぶ☆

言葉を選ぶということは、人との関わりについて考えるということです。1学期、自分と他の人との関わりはどうかだったでしょうか?この学年は多くの小学校から生徒が集まっています。新しいクラスになり、今まで関わったことのない人たちと生活したり、授業を受けたりしてきました。自分と違う他者と関わっていくには言葉が重要です。人と関わる際には、言葉を選びましょう。ときどき、自分の言葉について振り返ってみましょう。自分の言葉が他人にどう捉えられるか、と考えることが大切です。また、他の人からかけられた言葉によって、今まで気づかなかった自分に気づくこともできます。自分の良さに気づいたり、自分と異なる他者を認めたり、みんなと関わるのが楽しい、という「心」を育み、人間関係をよりよく築く力を身につけて欲しいと思えます。

☆感染症予防対策を徹底すること☆

新型コロナウイルスの感染拡大が収まる気配がありません。今まで、10代の若い人たちで感染する人の割合は少なかったようですが、最近は増える傾向にあるようです。不要不急の外出を控え、手洗い、うがい、マスクの着用を徹底し、健康でいてください。もちろん、学校が再開した際には、より一層意識を高くもった感染予防対策が必要です。1学期に運動会を実施し、成功させることができたように、2学期の行事も感染予防対策をしながら実施したいと思っています。